

九州国立博物館特別展応援セミナー

「平戸モノ語り」

「松浦 静山と熙の情熱」

2人の魅力と本展覧会から学ぶ視点



三勇像

内藤業昌筆 佐藤一斎賛
画 江戸時代・天保10年(1839)
賛 江戸時代・天保11年(1840)
長崎・松浦資料博物館



松浦熙像 狩衣寿像
井手利恭筆 松浦熙賛
江戸時代・天保4年(1833)

江戸時代後期、現在の長崎県北部を治めた平戸藩の2人の藩主、9代松浦清(静山)と10代熙にスポットを当てた異色の展覧会「平戸モノ語り－松浦静山と熙の情熱－」が、2026年1月20日から九州国立博物館で開催します。2人が集め、守り伝えた「モノ」を通じて、静山と熙が注いだ情熱とその背景に迫る特別展です。

文化人とのネットワークを築き、多種多様なモノを収集した静山。世情が動搖する江戸後期、松浦家と平戸を守ることを使命とし、先祖や地域ゆかりのモノを収集し、後世に遺そうとした熙。「古物趣味」では片付けられない2人の思いと魅力を、ゆかりの文化財で紹介します。併せて、2人から現代の我々が学ぶべき視点を皆様と共有したいと思います。

松浦史料博物館開館70周年記念・九州国立博物館開館20周年記念特別展

特別展「平戸モノ語り－松浦静山と熙の情熱－」

2026年1月20日(火)～3月15日(日)

2026年1月26日(月)
18:30～19:30

オンライン開催(Zoomウェビナー)

講師: 松浦 晃佑 氏

(九州国立博物館 学芸部文化財課 主任研究員)

愛知県出身。京都大学大学院文学研究科修了。専門は日本近世史。2015年九州国立博物館に着任し、古文書や絵図だけでなく、書跡作品やキリストン資料なども担当しています。『月刊書写書道』にて「日本の書に親しむ」を連載。平戸での調査は2021年から開始し、このたびの特別展「平戸モノ語り－松浦静山と熙の情熱－」で調査の成果を公表することができました。

お申込方法:

九経調ホームページ(<https://www.kerc.or.jp>)

またはQRコードよりお申し込みください。

★登録完了後、お申込確認メールが自動返信されます。

(ご参加方法、参加用URL、キャンセル方法記載)

※1:ネット配信サービス「Zoom」にてライブ配信致します。事前のアプリインストール(無料)を推奨しますが、それが難しい方は、WEBブラウザ(Google Chrome)からご参加ください。

※2:安定したWi-Fi環境下でご視聴ください。

※3:参加者の映像・音声・お名前などは表示されません。

※4:状況により、中止となる可能性があることをご承知おきください。

締切: 1月24日(土)17:00 ※事前のお申込が必要です

参加費: 無料

お問合せ: 九州経済調査協会(担当:牟田・秋野)

TEL:092-721-4909

E-mail: bizcoli@kerc.or.jp



主催: 公益財団法人九州経済調査協会

後援: 公益財団法人九州国立博物館振興財团